

# 事業実施報告

開催日	令和4年1月9日(日)、16日(日)、23日(日)									
事業名	子どもゆめ基金20周年記念事業「テンパーク スタンプラリー・スノーシュー」									
開催場所	国立岩手山青少年交流の家	参加人数	<table border="1"> <tr> <td>1月9日</td> <td>38家族178名</td> <td rowspan="3">合計 家族 449名</td> </tr> <tr> <td>1月16日</td> <td>39家族126名</td> </tr> <tr> <td>1月23日</td> <td>42家族145名</td> </tr> </table>	1月9日	38家族178名	合計 家族 449名	1月16日	39家族126名	1月23日	42家族145名
1月9日	38家族178名	合計 家族 449名								
1月16日	39家族126名									
1月23日	42家族145名									
参加学校名等	幼児・小学生とその保護者									
関係機関名	なし									

## 状況報告 (事業の内容・事業の成果と課題について記載)

### [事業の内容]

- ・国立岩手山青少年交流の家の敷地内に50個のスタンプを設置し、そのうち31個以上のスタンプを発見し、スタンプ台紙『1089 (テンパーク) 冒険記』に押印するという活動を行った。希望者にはスノーシューを貸し出し、スノーシューを履いてスタンプ探しを行った。スタンプの入った箱は、敷地内の木や看板、植え込みに固定もしくははぶら下げる形で設置した。また、謎解き1089探偵団を同時開催し、荒天時でも親子で活動できるようにした。
- ・スタンプの増設に向けて、今回のチラシ裏面及び国立岩手山青少年交流の家ホームページに応募用紙を掲載し、子供からデザインを募集した。応募のあったデザインの中から、30個をスタンプデザインを選考する。

### [成果]

- ・3日間で119家族449名の参加者があり、多くの参加者にプログラムを提供することができた。
- ・謎解き1089探偵団では、問題を難易度ごとに3つ準備し、幅広い年齢層が楽しめるようなプログラムにした。また、毎回異なる問題を準備しリピーターが毎回楽しめる活動内容とした。
- ・「スタンプラリー」と「謎解き1089探偵団」両方の活動を行う家族も見られた。
- ・散策中の気づきを記入する欄を設けた。「動物の足跡の発見」や「スノーシューで歩くことの難しさ」「雪上を歩く感触」等について多くの参加者が記述しており、新たな発見と自然への関心を高めることができた。
- ・親子で協力して探す様子や、全てのスタンプを探し出すため、家族間で情報共有する様子が見られた。また、コンプリートを目指し複数回本事業に参加する家族もいた。
- ・大学生のボランティアが、小さい子供でも分かるように活動内容やスノーシューの履き方について丁寧に説明していた。
- ・スタンプデザインの募集を行った結果、168名から216点の作品の応募があった。
- ・新型コロナウイルス感染予防対策として、受付時における手指消毒と検温、マスク着用の徹底、活動場所や使用物品の消毒、こまめな換気、参加者が密集しないような措置(時間差受付、受付・説明会場の分散、アクリル板を隔てて活動内容を説明)を行い、参加者が安心して利用できる環境を整備した。
- ・近隣4市町の小学校へのチラシ配布、地方情報誌イベント欄への掲載、ホームページにおけるチラシの掲載を通して広報を行った。今回参加のあった119家族のうち117家族はチラシ配布を行った小学校の参加者で、全体の98%であった。

### [課題]

- ・今後は利用者が分かりやすく楽しめるプログラムとなるように、説明マニュアルや提示する資料に修正を加え、活動プログラムとして利用団体に提供できるようにしていく。
- ・スタンプが入った箱の設置場所や設置個数について、不具合があれば適宜修正・改善していく。
- ・年齢や活動時間に応じて活動を選択できるように難易度分けしたスタンプラリーを準備し、活動プログラムとして提供できるようにしていく。

## 状況写真



新型コロナウイルス感染防止対策をした説明



謎解き1089探偵団も同時開催



ボランティアの補助で  
スノーシューを装着



家族全員でスタート



隠されたスタンプを発見!



きれいにスタンプできるかな